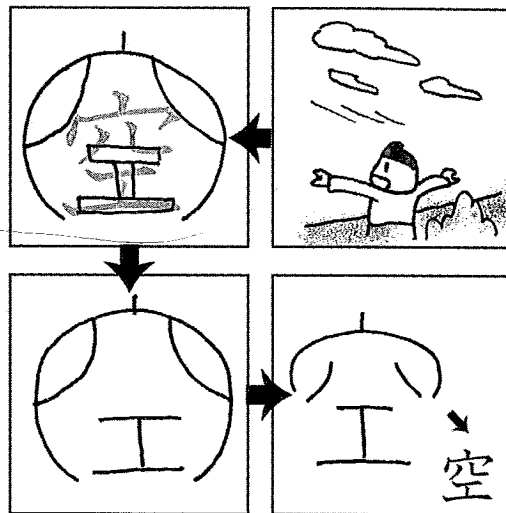


会意・形声
友
 二年
 圖4
 習ユウ
 訓とも

形声
空
 一年
 圖8
 習クウ
 訓そら・から・あく
 あケル



ともに「手」の形を表した「ナ」と「又」が「交わる」形、つまり、「握手する」形を表した字です。仲の良い「友」だちを意味します。

熟語例
 親友Ⅱおたがいに信頼している仲の良い友だち
 学友Ⅱ同じ学校で、いっしょに勉強している友だち

同時に覚えるよい字
 「受」は、「手」の形を表した「ナ」から、同じく手の形を表した「又」へと、物（一）を「受け渡し」することを表した字です。物を「受け取る（受け取る）」という意味に使われます。また、「試験を受ける」「試験に受かる」というようにも使います。熟語例Ⅱ受賞、受験

「穴蔵」の形を表し、「穴」の意味の「宀」（あなかんむり）と、「物差し」の形を表し「工具」の意味の「工」とを組み合わせた字です。「工具」を使って、穴を空ける」ことを表し、「空ける」という意味に使われます。「空けた」所は何も無いので、「空」といいます。その「空」は、「青く見えるだけで何も無い」空を意味します。

熟語例
 青空Ⅱ青い空
 空想Ⅱ実際にありえないことを想像すること

同時に覚えるよい字
 「窓」は、「宀」に、「ソウ」の発音を示す「叀」を加えた字です。昔の家では、光や風を家の中に入れるために、かべに穴を空けていましたが、この穴が「窓」の役割をしました。これを中国では「ソウ」と発音していましたので、「宀」に「叀」を加えて、「窓」という字にしたものです。熟語例Ⅱ車窓、同窓